



あべきた ハウジング

三都の森は、
家を販売している会社じゃなく、
家をもって幸せになる方法を
教えてくれる会社です！

「マイホームを持てるなんて夢にも思わなかったところ自分でも現実派とおっしゃる奥様。カナダ出身の旦那様と一歳半の男の子。ホントに仲の良さそうなファミリー。」

今回お邪魔したのは、三都の森のホームグラウンド（着工戸数が多い岩倉幡枝にある一邸。経済面を第一に考えている奥様と家づくりの夢が大きく膨らむご主人との間で、上手にお互いの意見を細かく聞き入れて、



提案してくれた担当者、普段はニコニコしているが、大事なところではローンの相談から、家を建てる際のアドバイス寸分のズレなくぶれずに、断固とした自信を持った社長の言葉が「信頼につながった。」とお話いただきました。

さて、家の方は・・・

玄関の扉を開け中に入らせてもらったところ、今回はいつもの「三都の森」のお家とチョッと違う。でも、いつも以上に感じるこの解放感は何だろうか？と、上を見上げると、一番上の天井まで通ずる吹き抜け構造。「三都の森」がお得意とするスキップフロアは無く、ズドンと上までが広い空間となっている。これは、今までにない開放感がステキ。

なるほど、ご主人は住居が広いカナダの生活に慣れており、日本の小さな家や間取りがどうしても受け入れられなかったようだ。そんな、要望を全て取り入れた「三都の森」の空間を生む設計に脱帽。一級建築士の腕のみせどころだろうか？ご主人のこだわっていた断熱もしっかり、どこに居ても一定温度は保たれている。



ほかの会社と三都の森さんの違いを教えてくださいませんか？と聞いてみたところ、「大きな買い物なので「信頼関係」です。」と奥様にスバリと答えてもらいました。

「ほかの会社の皆さんも同じように説明してもらえないのですよ。」でも、基本が家を売ることが中心に思えたんです。でも、三都の森さんでは、具体的な不安や心配しているところに対して、細かく、鋭く、ハッキリとアドバイスや考え方を教えてもらえました。何か家を買ったのでなく、家をもったことで幸せになれる方法を買ったようです。

カナダでは、家づくりは家族皆で行い、ペラングではパーベキュー、寒さが厳しいので断熱には特にこだわりが強かったのですが、三都の森さんの提案には、主人もとても納得していたようです。「最後に満足度をお聞きすると・・・100%、「幸せ」です！

